

標準化会議の事業計画

1. 概要

平成 21 年度は、ISO/TC227 ばねの国際規格化活動を推進し、11 月にイギリスで開催される第 5 回 ISO/TC227 ばね国際会議に参加する予定である。またマレーシアで国際標準化研修を実施する予定。一方国内規格化活動では JIS 規格、JASO 規格及び JSMA 規格の制定、改正及び見直しに取り組む。

2. 活動の詳細

2.1 ISO 規格関係

(1) 政府制度の活用

下記の 2 政府制度を活用し、ばねの国際標準化活動の推進を図る。

1) 国際標準開発

「熱間成形圧縮コイルばね」、「ばね記号」の ISO 規格化開発を図る。

2) 経済産業技術協力

マレーシア国内の国際標準化活動をさらに活性化させることを目的に研修を 10 月頃実施予定。

(2) ISO/TC227 ばねの国際標準化活動

第 5 回 ISO/TC227 国際会議（11 月 13 日マンチェスターにて開催）に参加し以下の議案を討議する予定。

1) 「熱間成形圧縮コイルばね」CD 案の重点審議を実施。

2) 日本提案の「ばね記号」の NP および WD 案の決議。

この他 9 月にラスベガスで開催予定の第 7 回国際ばね会議、同じく同月開催予定の中国ばね標準化会議にそれぞれ出席し、ISO/TC227 ばねの進捗状況他標準化関連情報交換を行う予定。

2.2 JIS 規格関係

1) JIS B2804 : 「止め輪」の改正ため原案作成委員会活動を 6 月まで実施する。

2.3 JASO 規格関係

1) JIS D3621 : 「自動車用ホースクランプ」の改正を行う。

本規格は主務団体が（社）自動車技術会のためこの項目に記載。

2.4 JSMA 規格関係

本年度も各部会は年度計画に基づいた JSMA 規格の制定、改正及び見直しを推進する。機能規格部会の 2 規格をあらたに制定する計画である。